

平成22年度 財政状況資料集

総括表（市町村）

都道府県名		北海道		市町村類型		V－2		指定団体等の指定状況		区分		平成22年度(千円)	平成21年度(千円)	区分		平成22年度(千円・%)	平成21年度(千円・%)												
市町村名	美幌町	地方交付税種地	1-2		1-2		財政健全化等	×	歳入総額	11,902,932	10,999,701	実質収支比率	1.5	1.3															
										歳出総額	11,783,123		10,899,208	経常収支比率	80.5	84.6													
										財源超過	×		119,809	100,493	(※1)	(84.8)	(89.9)												
										首都	×		翌年度に繰越すべき財源	19,647	17,051	標準財政規模	6,887,305	6,575,359											
人口	22年国調(人)	21,575					近畿	×	実質収支	100,162	83,442	財政力指数	0.35	0.37															
										中部	×		単年度収支	16,720	19,594	公債費負担比率	20.6	23.0											
										過疎	×		積立金	263,526	3,203	健全化判断比率													
										山振	×		繰上償還金	-	46,753	実質赤字比率	-	-											
住民基本台帳人口	23.03.31(人)	21,652	第1次	1,686	1,794		低開発	○	積立金取崩し額	-	65,353	連結実質赤字比率	-	-															
										22.03.31(人)	21,963		第2次	14.6	14.4	指数表選定	○	実質単年度収支	280,246	4,197	実質公債費比率	16.3	18.6						
										増減率 (％)	-1.4			2,471	3,257			基準財政収入額	1,893,150	2,010,823	将来負担比率	36.6	52.9						
										面積 (km ²)	438.36		第3次	21.4	26.1			基準財政需要額	5,853,307	5,685,689	資金不足比率 (※3)								
人口密度 (人/km ²)	49		7,320	7,413			標準税収入額等	2,392,079	2,521,612																				
世帯数 (世帯)	8,725			63.5	59.3			経常経費充当一般財源等	5,602,072	5,595,761																			
								歳入一般財源等	7,710,267	7,650,200																			
特別職等	職員の状況																												
	区分	定数	1人あたり平均給料月額(百円)	区分	職員数(人)	給料月額(百円)	1人あたり平均給料月額(百円)	地方債現在高	11,601,033	12,418,318	うち公的資金	9,940,813	10,375,885	債務負担行為額(支出予定額)	2,669,083	2,341,158	収益事業収入	-	-										
	市区町村長	1	7,480	一般職員	156	505,596	3,241	土地開発基金現在高	-	-	積立金	836,815	573,289	財政調整基金	299,826	299,095	減債基金	-	-										
	副市区町村長	1	6,532	うち消防職員	-	-	-	現在高	-	-	減債基金	299,826	299,095	その他特定目的基金	1,740,677	1,656,244													
	収入役	-	-	うち技能労務職員	-	-	-																						
	教育長	1	5,658	教育公務員	5	13,750	2,750																						
	議会議長	1	3,200	臨時職員	2	5,664	2,832																						
	議会副議長	1	2,600	合計	163	525,010	3,221																						
	議会議員	12	2,370	ラスパイレス指数			97.3																						
一般会計等の一覧																													
項番		会計名	事業会計の一覧		項番		会計名	公営企業(法適)の一覧		項番		会計名	公営企業(法非適)の一覧		項番		組合等名	関係する一部事務組合等一覧		項番		団体名	地方公社・第三セクター等一覧		項番		団体名	(※2)	
(1) 一般会計			(2) 国民健康保険特別会計		(6) 水道事業会計			(7) 病院事業会計		(8) 公共下水道特別会計			(9) 個別排水処理特別会計		(10) 美幌・津別広域事務組合			(11) 網走地方教育研修センター組合		(12) 美幌みどりの村振興公社			(13) 美幌峠牧場振興公社						
			(3) 介護保険特別会計		(7) 病院事業会計																								
			(4) 後期高齢者医療特別会計																										
			(5) 老人保健特別会計																										

(注釈)
※1：経常収支比率の()内の数値は、「減収補填債(特例分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。
※2：地方公共団体が損失補填等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に○印を付与している。
※3：資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。

(1) 普通会計の状況（市町村）

歳入の状況（単位 千円・％）					地方税の状況（単位 千円・％）					歳出の状況（単位 千円・％）					
区分					区分					目的別歳出の状況（単位 千円・％）					
	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比		収入済額	構成比	超過課税分		区分	決算額 (A)	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充当一般財源等	
地方税	2,257,532	19.0	2,126,628	32.2	普通税	2,126,628	94.2	27,535		議会費	104,948	0.9	-	104,948	
地方譲与税	170,807	1.4	170,807	2.6	法定普通税	2,126,628	94.2	27,535		総務費	1,606,388	13.6	44,800	1,488,305	
利子割交付金	8,467	0.1	8,467	0.1	市町村民税	1,010,956	44.8	27,535		民生費	2,084,966	17.7	50,108	1,200,377	
配当割交付金	2,134	0.0	2,134	0.0	個人均等割	24,304	1.1	-		衛生費	1,356,167	11.5	496,606	771,035	
株式等譲渡所得割交付金	685	0.0	685	0.0	所得割	818,943	36.3	-		労働費	52,052	0.4	-	18,024	
地方消費税交付金	224,689	1.9	224,689	3.4	法人均等割	61,609	2.7	10,213		農林水産業費	1,560,057	13.2	1,188,439	360,031	
ゴルフ場利用税交付金	-	-	-	-	法人税割	106,100	4.7	17,322		商工費	500,319	4.2	85,835	106,338	
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	固定資産税	912,848	40.4	-		土木費	1,189,045	10.1	507,371	703,283	
自動車取得税交付金	33,963	0.3	33,963	0.5	うち純固定資産税	896,149	39.7	-		消防費	456,380	3.9	-	456,380	
軽油引取税交付金	-	-	-	-	軽自動車税	41,802	1.9	-		教育費	1,201,851	10.2	374,467	794,694	
地方特例交付金	32,608	0.3	32,608	0.5	市町村たばこ税	161,022	7.1	-		災害復旧費	-	-	-	-	
児童手当及び子ども手当特例交付金	21,201	0.2	21,201	0.3	鉱産税	-	-	-		公債費	1,670,950	14.2	-	1,587,043	
減収補填特例交付金	11,407	0.1	11,407	0.2	特別土地保有税	-	-	-		諸支出費	-	-	-	-	
地方交付税	4,286,439	36.0	3,956,357	59.9	法定外普通税	-	-	-		前年度繰上充用金	-	-	-	-	
普通交付税	3,956,357	33.2	3,956,357	59.9	目的税	130,904	5.8	-		歳出合計	11,783,123	100.0	2,747,626	7,590,458	
特別交付税	330,082	2.8	-	-	法定目的税	130,904	5.8	-		性質別歳出の状況（単位 千円・％）					
(一般財源計)	7,017,324	59.0	6,556,338	99.3	入湯税	-	-	-		区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
交通安全対策特別交付金	4,246	0.0	4,246	0.1	事業所税	-	-	-		義務的経費計	4,104,399	34.8	3,320,038	3,318,077	47.7
分担金・負担金	23,714	0.2	-	-	都市計画税	130,904	5.8	-		人件費	1,564,403	13.3	1,476,909	1,476,155	21.2
使用料	249,100	2.1	6,637	0.1	水利地益税等	-	-	-		うち職員給	940,744	8.0	875,881	-	-
手数料	79,415	0.7	1,877	0.0	法定外目的税	-	-	-		扶助費	869,201	7.4	256,241	255,034	3.7
国庫支出金	1,090,477	9.2	-	-	旧法による税	-	-	-		公債費	1,670,795	14.2	1,586,888	1,586,888	22.8
国有提供交付金(特別区財調交付金)	695	0.0	695	0.0	合計	2,257,532	100.0	27,535		内 元利償還金	1,670,591	14.2	1,586,684	1,586,684	22.8
都道府県支出金	1,696,431	14.3	-	-	区分	平成22年度	平成21年度			訳 一時借入金・利子	204	0.0	204	204	0.0
財産収入	80,970	0.7	26,338	0.4	徴収率 現・計	合計	99.1 94.2	98.9 93.7		その他の経費	4,931,098	41.8	3,884,594	2,283,995	32.8
寄附金	14,744	0.1	-	-	(%) 市町村民税	99.3 95.3	99.1 94.7			物件費	1,448,935	12.3	1,035,045	832,916	12.0
繰入金	260,177	2.2	-	-	純固定資産税	98.8 92.2	98.6 91.8			維持補修費	296,273	2.5	207,626	92,389	1.3
繰越金	100,493	0.8	-	-	公営事業等への繰出		国民健康保険事業会計の状況			補助費等	1,142,420	9.7	1,089,424	817,320	11.7
諸収入	655,046	5.5	8,868	0.1	合計	1,398,017	実質収支	94,869		うち一部事務組合負担金	485,838	4.1	484,451	467,470	6.7
地方債	630,100	5.3	-	-	病院	339,985	再差引収支	49,055		繰出金	1,029,553	8.7	888,267	541,370	7.8
うち減収補填債(特例分)	-	-	-	-	下水道	331,005	加入世帯数(世帯)	3,567		積立金	608,867	5.2	588,682	-	-
うち臨時財政対策債	356,000	3.0	-	-	上水道	28,479	被保険者数(人)	6,567		投資・出資金・貸付金	405,050	3.4	75,550	-	-
歳入合計	11,902,932	100.0	6,604,999	100.0	介護サービス	13,245	被保険者	113		前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
					国民健康保険	176,763	1人当り	105		投資的経費計	2,747,626	23.3	385,826		
					その他	508,540	保険給付費	301		うち人件費	25,724	0.2	25,724		
										普通建設事業費	2,747,626	23.3	385,826		
										うち補助	2,000,988	17.0	125,219		
										うち単独	712,011	6.0	258,012		
										災害復旧事業費	-	-	-		
										失業対策事業費	-	-	-		
										歳出合計	11,783,123	100.0	7,590,458		

(注釈)

普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

(注釈)
普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、
単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

(2)各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率（市町村）

平成22年度

北海道美幌町

一般会計等の財政状況（単位：百万円）

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの 繰入金	地方債 現在高	備考
1 一般会計	11,903	11,783	120	100	260	11,601	
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							実質赤字額
計 一般会計等	11,903	11,783	120	100		11,601	

公営企業会計等の財政状況（単位：百万円）

会計名	総収益 （歳入）	総費用 （歳出）	純損益 （形式収支）	資金剰余額/不足額 （実質収支）	他会計等からの 繰入金	企業債（地方 債）現在高	左のうち 一般会計等 繰入見込額	資金不足比率	備考
1 国民健康保険特別会計	2,915	2,820	95	95	177	-	-	-	
2 介護保険特別会計	1,293	1,270	23	23	216	-	-	-	
3 後期高齢者医療特別会計	231	231	1	1	300	-	-	-	
4 老人保健特別会計	1	1	0	0	0	-	-	-	
5 水道事業会計	448	363	85	314	28	1,889	19	-	法適用企業
6 病院事業会計	1,620	1,728	▲108	310	340	2,313	1,645	-	法適用企業
7 公共下水道特別会計	1,040	1,030	10	10	308	6,400	4,487	-	法非適用企業
8 個別排水処理特別会計	75	75	0	0	26	463	368	-	法非適用企業
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									
41									
42									
43									
44									
45									
46									
47									
48									
49									
50									
51									連結実質赤字額
計 公営企業会計等				753		11,065	6,519	-	-

関係する一部事務組合等の財政状況（単位：百万円）

一部事務組合等名	総収益 （歳入）	総費用 （歳出）	純損益 （形式収支）	資金剰余額/不足額 （実質収支）	他会計等からの 繰入金	企業債（地方 債）現在高	左のうち 一般会計等 繰入見込額	備考
1 美幌・津別広域事務組合	716	709	6	6	-	73	73	
2 網走地方教育研修センター組合	16	15	2	2	-	-	-	
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
計 一部事務組合等				8		73	73	

地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況（単位：百万円）

地方公社・第三セクター等名	経常損益	純資産又は 正確財産	当該団体からの 出資金	当該団体からの 補助金	当該団体からの 貸付金	当該団体からの 債務保証に係る 債務残高	当該団体からの 損失補償に係る 債務残高	一般会計等 負担見込額	備考
1 美幌みどりの村振興公社	1	39	30	34	-	-	-	-	
2 美幌神牧場振興公社	▲1	8	9	-	-	-	-	-	
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									
41									
42									
43									
44									
45									
46									
47									
48									
49									
50									
51									
52									
53									
54									
55									
56									
57									
58									
59									
60									
61									
62									
63									
64									
65									
66									
67									
68									
69									
70									
71									
72									
73									
74									
75									
76									
77									
78									
79									
80									
81									
82									
83									
84									
85									
86									
87									
88									
89									
90									
91									
92									
93									
94									
95									
96									
97									
計 地方公社・第三セクター等			39	34	-	-	-	-	

※地方公共団体が損失補償等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、○印を付与している。

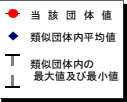
公債費負担の状況（千円・％）					将来負担の状況（千円・％）													
実質公債費比率（千円・％）					将来負担比率（千円・％）													
区分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	分母比	区分					内訳								
元利償還金	1,683,420	1,797,031	1,683,836	29.3	将来負担額	一般会計等に係る地方債の現在高	13,327,871	12,418,318	11,601,033	201.7	PF1事業に係るもの				-	-	-	-
繰上元利償還金	-	-	-	-		債務負担行為に基づく支出予定額	242,101	209,509	24,746	0.4	いわゆる五省協定等に係るもの				-	-	-	-
公営企業債の元利償還金に対する繰入金	453,228	386,726	406,094	7.1		公営企業債等繰入見込額	5,846,374	6,077,470	6,517,968	113.3	国営土地改良事業に係るもの				-	-	-	-
組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等	12,386	8,050	12,528	0.2		組合等負担等見込額	61,250	84,848	73,046	1.3	森林総合研究所等が行う事業に係るもの				-	-	-	-
債務負担行為に基づく支出額（公債費に準ずるもの）	52,620	53,230	17,162	0.3		退職手当負担見込額	1,586,568	1,493,588	1,543,212	26.8	地方公務員等共済組合に係るもの				203,619	182,485	-	-
一時借入金の利息	-	-	-	-		設立法人等の負債額等負担見込額	-	-	-	-	依組土地の買い戻しに係るもの				-	-	-	-
	-	-	-	-		連結実質赤字額	-	-	-	-	社会福祉法人の施設建設費に係るもの				-	-	-	-
	-	-	-	-		組合等連結実質赤字額負担見込額	-	-	-	-	損失補償・債務保証の履行に係るもの				-	-	-	-
	-	-	-	-		合計（エ）	21,064,164	20,283,733	19,760,005	-	引き受けた債務の履行に係るもの				-	-	-	-
	-	-	-	-		その他上記に準ずるもの	-	-	-	-	その他上記に準ずるもの				38,482	27,024	24,746	0.4
合計（ア）	2,201,654	2,245,037	2,119,620	-	充当可能財源等	充当可能基金	2,779,324	2,989,296	3,334,631	58.0	公共下水道特別会計				3,758,706	4,022,826	4,486,696	78.0
内訳	平成20年度	平成21年度	平成22年度	分母比		充当可能特定歳入	2,997,371	2,417,238	2,489,367	43.3	病院事業会計				1,773,227	1,705,114	1,644,625	28.6
PF1事業に係るもの	-	-	-	-		基準財政需要額繰入見込額	12,421,296	12,008,015	11,827,910	205.6	個別排水処理特別会計				285,067	320,708	367,759	6.4
いわゆる五省協定等に係るもの	-	-	-	-		合計（オ）	18,197,991	17,414,549	17,651,908	-	水道事業会計				22,116	20,458	18,888	0.3
国営土地改良事業・森林総合研究所等が行う事業に係るもの	-	-	-	-		将来負担比率（（エ）－（オ））／（（イ）－（ウ））×１００	54.1	52.9	36.6	-	その他の会計				-	-	-	-
地方公務員等共済組合に係るもの	34,592	34,129	-	-		公社・三セク等	公共下水道公社に係る将来負担額	-	-	-	地方道路公社に係る将来負担額				-	-	-	-
社会福祉法人の施設建設費に係るもの	-	-	-	-			土地開発公社に係る将来負担額	-	-	-	その他第三セクター等に係る将来負担額				-	-	-	-
損失補償・債務保証の履行に係るもの	-	-	-	-				-	-	-					-	-	-	-
引き受けた債務の履行に係るもの	-	-	-	-				-	-	-					-	-	-	-
その他上記に準ずるもの	10,364	11,912	10,244	0.2				-	-	-					-	-	-	-
利子補給に係るもの	7,664	7,189	6,918	0.1			-	-	-					-	-	-	-	
標準財政規模	(イ)	6,468,279	6,575,359	6,887,305			-	-	-					-	-	-	-	
繰入公債費等の額	(ウ)	1,174,567	1,153,038	1,135,347			-	-	-					-	-	-	-	
（イ）－（ウ）		5,293,712	5,422,321	5,751,958			-	-	-					-	-	-	-	
実質公債費比率 （（ア）－（ウ））／（（イ）－（ウ））×１００ （3ヵ年平均）		19.4	16.4	13.3			-	-	-					-	-	-	-	
		19.9	18.6	16.3		-	-	-					-	-	-	-		

(3)市町村財政比較分析表(普通会計決算)

平成22年度

北海道美幌町

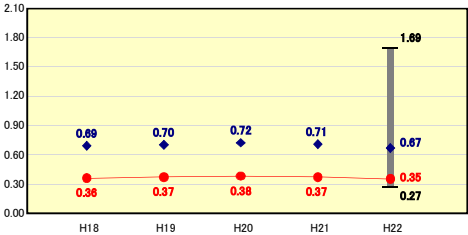
人口	21,652	人(H23.3.31現在)
面積	438.36	km ²
人口密度	11,902,932	千円
人口	11,783,123	千円
人口	100,162	千円
人口	6,887,305	千円
人口	11,601,033	千円



※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
※平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。
※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。
※類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。
※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

財政力

財政力指数 [0.35]



類似団体内順位 131/139

全国平均 0.53

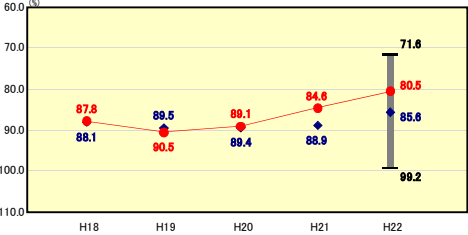
北海道平均 0.26

財政力指数の分析欄

長引く景気低迷による個人・法人関係の減収などから類似団体平均を大きく下回っており、収支不足を補う基金残高も年々減少傾向にある。
平成16年度に策定した「美幌町財政運営計画」を平成20年度に見直し、持続可能な行財政基盤の確立に向けて徹底した経費の削減や組織のスリム化を行い、効果的な事務事業に重点化を図りながら、歳入に見合った歳出規模とするとともに、歳入面でも受益者負担の原則に基づく料金設定等、適正な町民負担の実現などによる収支不足の解消を進めている。

財政構造の弾力性

経常収支比率 [80.5%]



類似団体内順位 18/139

全国平均 89.2

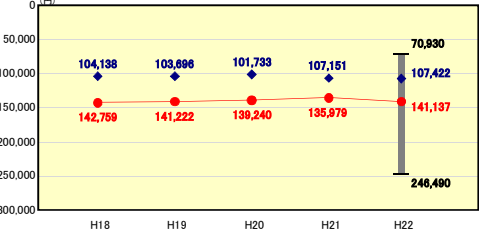
北海道平均 87.5

経常収支比率の分析欄

義務的経費の増大及び普通交付税の減により平成16年度まで年々増加していたが、「美幌町財政運営計画」に基づき、税収入の確保などの歳入確保策や公債費の抑制などに取り組んでおり、以降数値の伸びを抑えることができている。今後も計画を一層推進し、安定的かつ弾力的な行財政運営体制の確立を進める。

人件費・物件費等の状況

人口1人当たり人件費・物件費等決算額 [141,137円]



類似団体内順位 125/139

全国平均 114,985

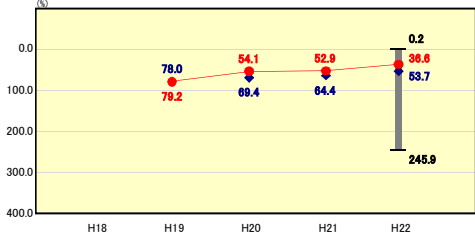
北海道平均 135,588

人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄

人件費、物件費及び維持補修費の合計額の人口1人当たりの金額が類似団体平均を上回っているが、広大な行政面積や冬期間の除雪経費の支出等の地理的要因もある。
今後も公共施設、道路の老朽化による維持補修費の増などが見込まれることから、施設の維持管理については、計画的な維持補修や指定管理者への委託などのコスト抑制策を進めている。

将来負担の状況

将来負担比率 [36.6%]



類似団体内順位 56/139

全国平均 79.7

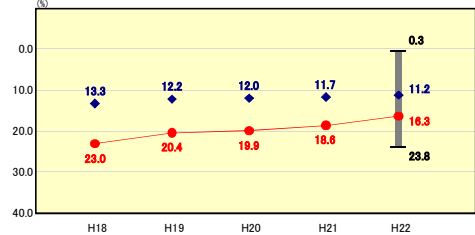
北海道平均 97.5

将来負担比率の分析欄

類似団体平均を下回っている。主な要因としては、町債現在高の減及び充当可能基金の増額が挙げられる。また、町債を財源とした社会資本整備の償還のピークは過ぎており、今後も後世への負担を少しでも軽減するよう、新規事業の実施等について総点検を図り、財政の健全化を図る。

公債費負担の状況

実質公債費比率 [16.3%]



類似団体内順位 123/139

全国平均 10.5

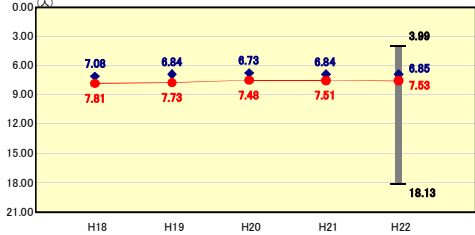
北海道平均 12.8

実質公債費比率の分析欄

公的資金補償金免除繰上償還の実施や町債の新規発行の抑制により、実質公債費比率は年々減少しており、本年度において許可団体となる基準である18.0%を下回ることができたが、類似団体内では依然として数値が突出している状況にある。今後については、必要最小限の事業実施により更なる起債の抑制を取り進めるとともに、準元利償還金については、使用料の改定などにより不採算繰出金の解消を図っているが、さらに取り進め、財政の健全化に努める。

定員管理の状況

人口千人当たり職員数 [7.53人]



類似団体内順位 96/139

全国平均 7.24

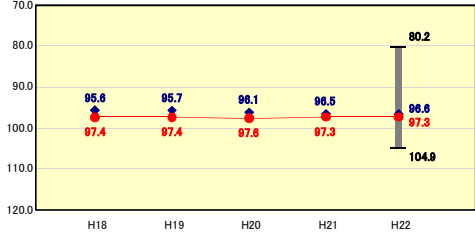
北海道平均 8.14

人口千人当たり職員数の分析欄

行政改革実施計画等に基づき新規採用抑制策を進めてきており、年々数値は減少傾向にあるが、類似団体平均は上回っている。
今後も引き続き職員定数の抑制と、新たな行政需用に対する人員の適正配置、さらに外部委託の促進や組織機構の見直しなどにより、住民サービスの低下を招かないことを基本に職員数の適正管理に努める。

給与水準（国との比較）

ラスパイレス指数 [97.3]



類似団体内順位 73/139

全国市平均 98.8

全国町村平均 95.3

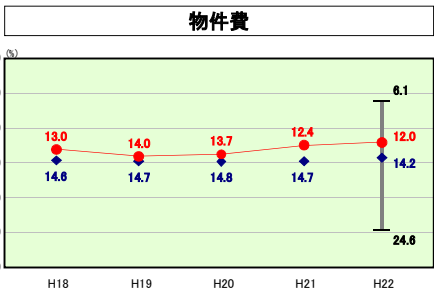
ラスパイレス指数の分析欄

類似団体平均を上回っており、特別昇給制度の廃止及び管理職手当の抑制などを行っている。

平成22年度	北海道美幌町
--------	--------

[illegible]

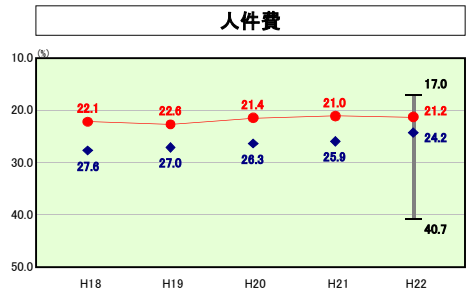
 当該団体値
 類似団体内平均値
 類似団体内の
最大値及び最小値



物件費の分析圖

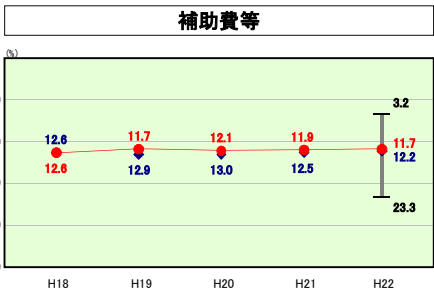
「美幌町財政運営計画」に基づきゼロベースの視点に立って全ての事務事業を見直してきた結果、類似団体平均を下回っている。

今後も内部管理経費の徹底した削減と効率的な執行のほか、公共施設の管理運営の見直しを進める。



人件費の分析圖

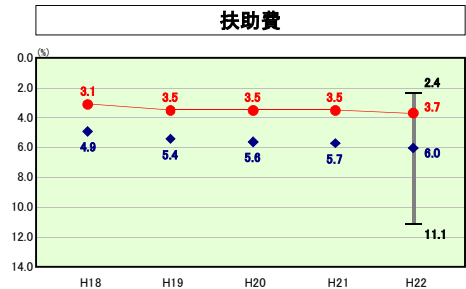
定員管理の適正化の推進により、類似団体平均を下回っている。
今後とも新規採用の抑制や外部委託の促進等により人件費関係経費
全体の抑制に努める。



補助費等の分析欄

全ての補助金、負担金に対して再点検・再評価を行っており、類似団体平均を下回っている。

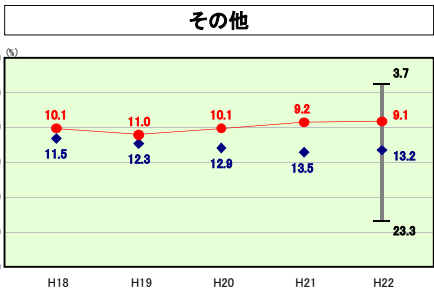
今後も引き続き交付基準の明確化などの適正化策を進めていく。



扶助費の分析例

類似団体平均を下回っている。その要因としては、給付事業全般の検証による所得制限の設定等が挙げられる。

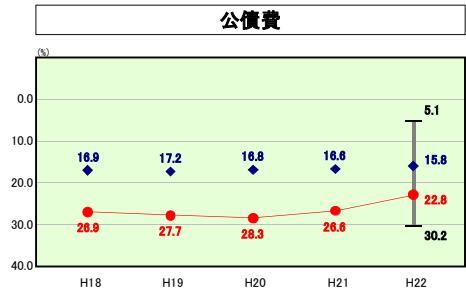
今後とも水準の適切性や効果を検証し、よりサービスの効果を高めていく。



その他の分析

維持補修費については、施設の老朽化により支出が増加しているため、今後も施設の計画的な維持補修を行う。

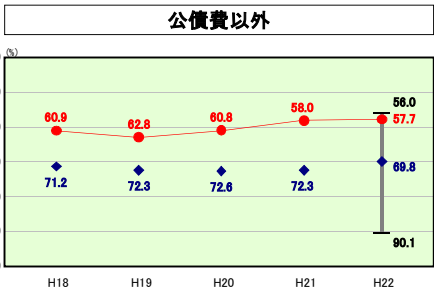
繰出金については、特別会計の内部経費節減などによる健全化策を推し進め、普通会計の負担を減らしていくよう努める。



公債費の分析概

累次にわたる公共事業に係る町債の増発により、類似団体平均を大きく上回っている。

今後も引き続き町債の新規発行の抑制等に努める。



公債費以外の分析欄

公債費以外の経費については、全般的に類似団体平均を下回っている。

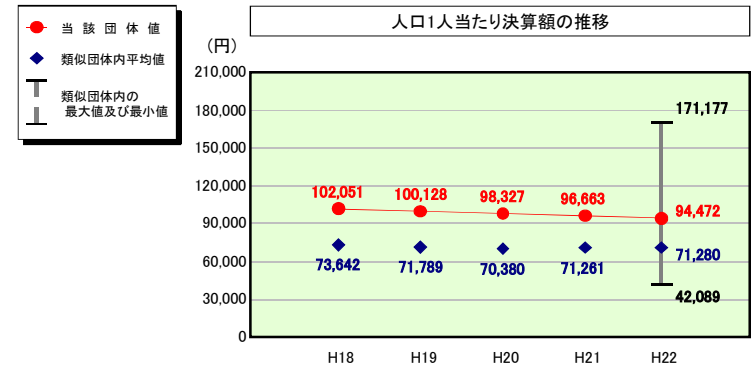
今後も「美幌町財政運営計画」などにに基づき、事務事業の見直しや経費の削減に取り組み、財政の硬直化をできる限り少なくするよう努める。

(4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成22年度

北海道美幌町

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



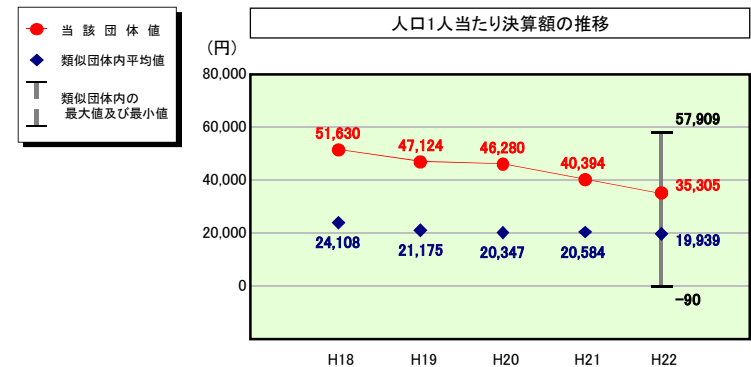
人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	当該団体(円)	人口1人当たり決算額 類似団体平均(円)	対比(%)
人件費	1,564,403	72,252	60,846	18.7
賃金(物件費)	308,242	14,236	5,104	178.9
一部事務組合負担金(補助費等)	390,707	18,045	7,417	143.3
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	16,727	773	173	346.8
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	2	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	19,159	885	3,065	▲71.1
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	25,724	1,188	1,275	▲6.8
▲退職金	▲279,444	▲12,906	▲6,602	95.5
合計	2,045,518	94,472	71,280	32.5

参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	7.53	6.85	0.68
ラスパイレース指数	97.3	96.6	0.7

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

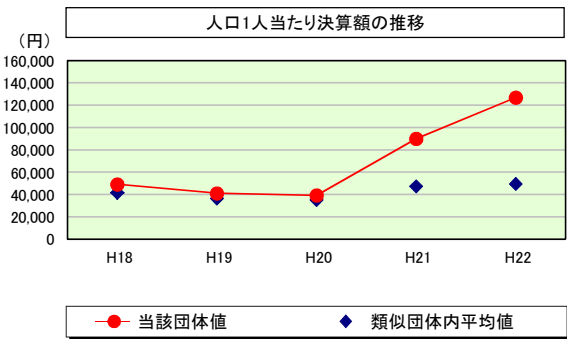


公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	当該団体(円)	人口1人当たり決算額 類似団体平均(円)	対比(%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	1,683,836	77,768	36,916	110.7
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	-	11	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	406,094	18,755	10,639	76.3
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	12,528	579	3,546	▲83.7
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	17,162	793	1,624	▲51.2
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	7	-
▲特定財源の額	▲219,844	▲10,154	▲3,506	189.6
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲1,135,347	▲52,436	▲29,298	79.0
合計	764,429	35,305	19,939	77.1

※平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(参考) 普通建設事業費の分析



普通建設事業費

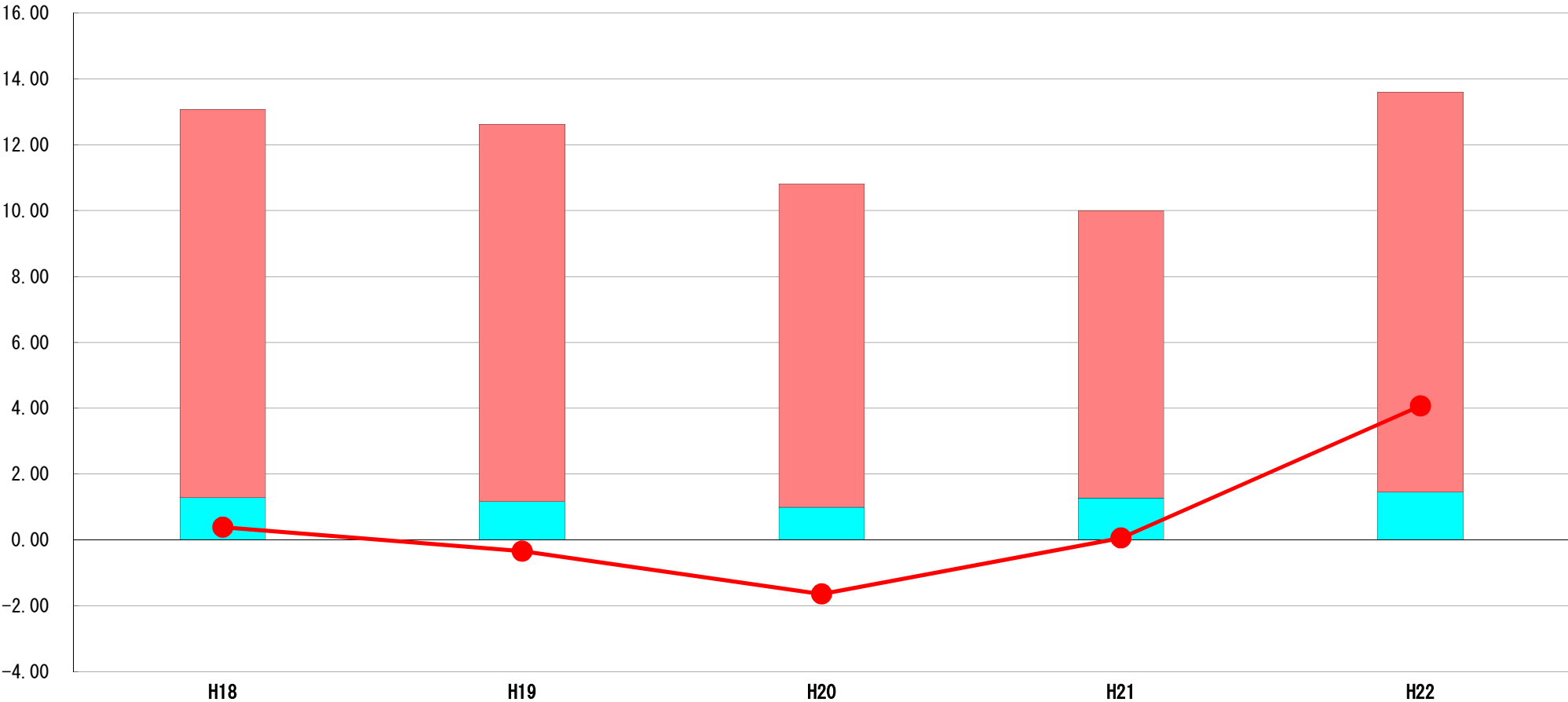
	当該団体決算額 (千円)	当該団体(円)	増減率(%) (A)	人口1人当たり決算額 類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H18	1,113,229	49,143	0.4	41,759	▲2.8	3.2
うち単独分	278,271	12,284	▲4.4	25,833	▲4.3	0.1
H19	918,581	41,037	▲16.5	36,358	▲12.9	▲3.6
うち単独分	313,341	13,998	14.0	21,039	▲18.6	32.6
H20	871,121	39,252	▲4.3	35,141	▲3.3	▲1.0
うち単独分	280,404	12,635	▲9.7	20,483	▲2.6	▲7.1
H21	1,974,910	89,920	129.1	47,258	34.5	94.6
うち単独分	588,078	26,776	111.9	27,842	35.9	76.0
H22	2,747,626	126,899	41.1	49,426	4.6	36.5
うち単独分	712,011	32,884	22.8	26,568	▲4.6	27.4
過去5年間平均	1,525,093	69,250	30.0	41,988	4.0	26.0
うち単独分	434,421	19,715	26.9	24,353	1.2	25.7

(5) 実質収支比率等に係る経年分析（市町村）

平成22年度

北海道美幌町

標準財政規模比（％）



標準財政規模比（％）

年度		H18	H19	H20	H21	H22
区分	財政調整基金残高	11.79	11.44	9.82	8.72	12.15
	実質収支額	1.28	1.18	0.99	1.27	1.45
	実質単年度収支	0.39	▲ 0.34	▲ 1.64	0.06	4.07

分析欄

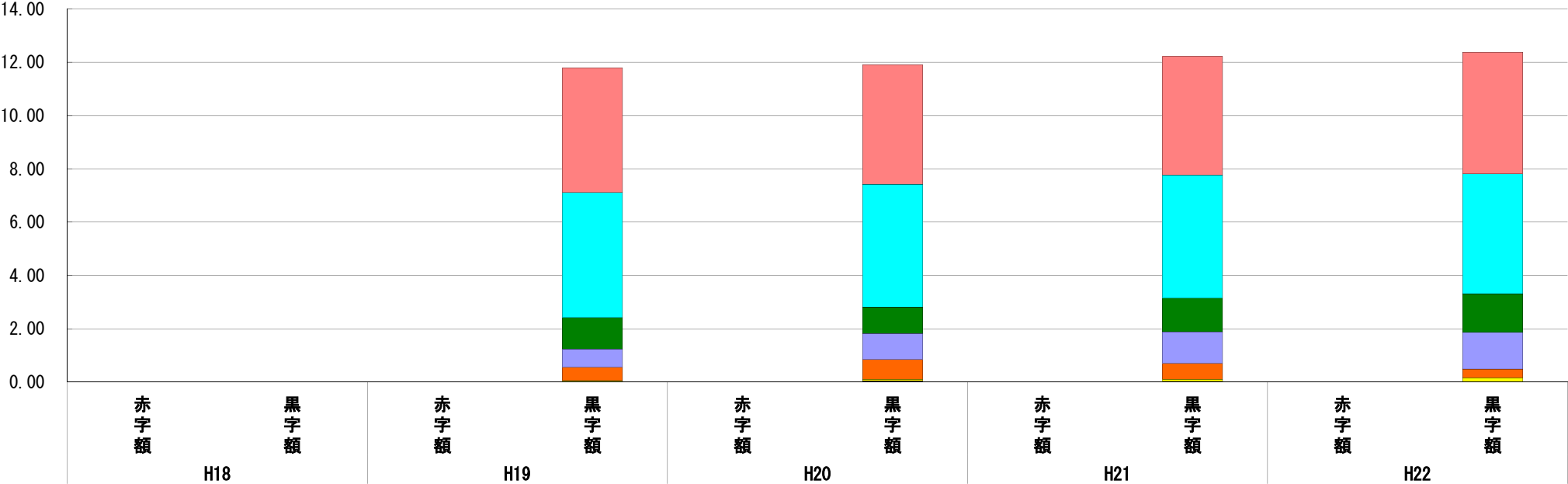
財政調整基金残高が本年度において増加しているが、次年度執行事業の財源確保のためであり、実質的な基金残高は年々減少傾向にある。
実質収支額については、扶助費や普通建設事業費が増加しているものの、公的資金補償金免除繰上償還の実施や町債の新規発行の抑制に伴う公債費の減、その他歳出全般の見直しにより若干改善されている。
実質単年度収支については、基金の取崩しが抑えられたことにより改善されている。
今後については、景気の低迷などにより税収の大きな伸びは期待できず、基金の取崩しも必要となることが予想されることから、更なる起債の抑制や事務事業の見直し、経費の削減などに努めていく。

(6) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

平成22年度

北海道美幌町

標準財政規模比（％）



標準財政規模比（％）

年度		H18	H19	H20	H21	H22
会計						
水道事業会計		-	4.68	4.49	4.45	4.56
病院事業会計		-	4.69	4.60	4.61	4.50
一般会計		-	1.18	0.99	1.27	1.45
国民健康保険特別会計		-	0.68	0.97	1.18	1.38
介護保険特別会計		-	0.50	0.74	0.60	0.33
公共下水道特別会計		-	0.03	0.06	0.07	0.15
後期高齢者医療特別会計		-	-	0.01	0.01	0.01
個別排水処理特別会計		-	0.02	0.03	0.02	0.00
その他会計（赤字）		-	-	-	-	-
その他会計（黒字）		-	0.01	0.01	0.01	0.00

分析欄

一般会計及びすべての特別会計で赤字が生じていない現状にある。
今後も各会計で適正な財政運営、企業経営を行っていく。

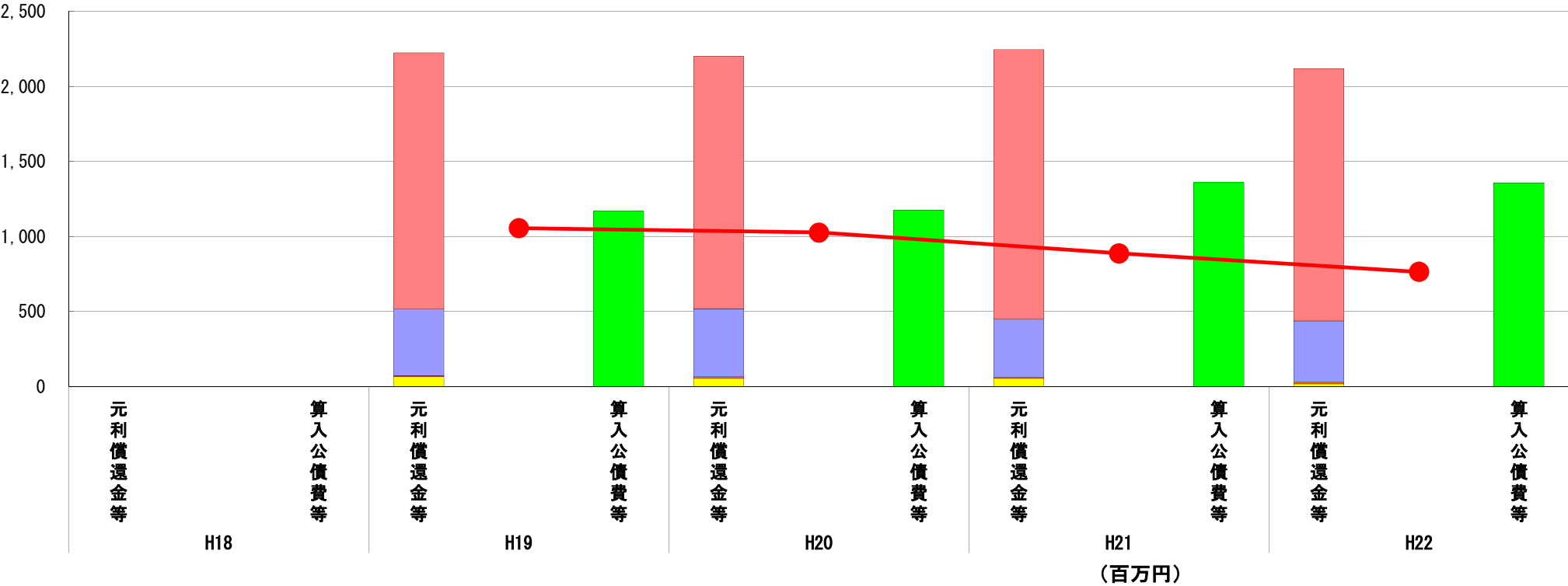
※平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく連結実質赤字比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(7) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

平成22年度

北海道美幌町

（百万円）



分子の構造		年度	H18	H19	H20	H21	H22
元利償還金等 (A)	元利償還金		-	1,706	1,683	1,797	1,684
	積立不足額考慮算定額		-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		-	-	-	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		-	445	453	387	406
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		-	6	12	8	13
	債務負担行為に基づく支出額		-	66	53	53	17
	一時借入金利子		-	-	-	-	-
算入公債費等 (B)	算入公債費等		-	1,168	1,175	1,358	1,356
(A) - (B)	実質公債費比率の分子		-	1,055	1,026	887	764

分析欄

公的資金補償金免除繰上償還の実施や町債の新規発行の抑制により、実質公債費比率は年々減少し、本年度において許可団体となる基準である18.0%を下回ることができた。今後も更なる起債の抑制などを取り進め、財政の健全化に努める。

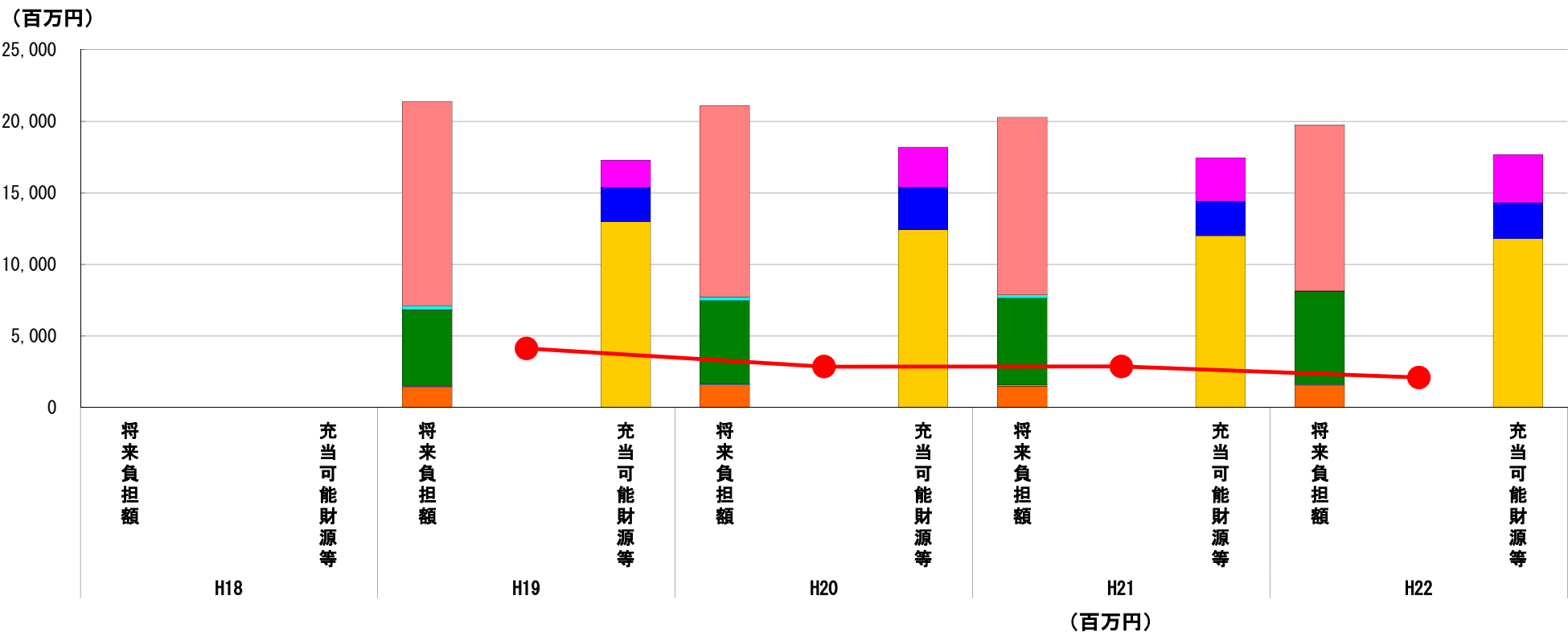
※平成19年度決算と平成20年度決算の元利償還金は特定財源の額を控除しており、満期一括償還地方債に係る年度割相当額は積立不足額を考慮して算定した額を含んでいる。

※平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(8) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

平成22年度

北海道美幌町



分子の構造		年度	H18	H19	H20	H21	H22
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高		-	14,324	13,328	12,418	11,601
	債務負担行為に基づく支出予定額		-	247	242	210	25
	公営企業債等繰入見込額		-	5,317	5,846	6,077	6,518
	組合等負担等見込額		-	47	61	85	73
	退職手当負担見込額		-	1,463	1,587	1,494	1,543
	設立法人等の負債額等負担見込額		-	-	-	-	-
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		-	1,911	2,779	2,989	3,335
	充当可能特定歳入		-	2,367	2,997	2,417	2,489
	基準財政需要額算入見込額		-	12,986	12,421	12,008	11,828
(A) - (B)			-	4,135	2,866	2,869	2,108

分析欄

公的資金補償金免除繰上償還の実施や町債の新規発行の抑制などにより、町債残高が年々減少していることと、基金の積立により充当可能基金額が増加した結果、将来負担比率は年々減少している。

今後も起債の抑制を基調として、更なる財政の健全化に努める。

※平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。